

三木市特定教育・保育施設評価 評価結果報告書

園名（ 自由ヶ丘認定こども園 ）

	評価基準	評価内容
1	心の育ちを優先し、生きる力の基礎を育む教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく落ちついた環境の中で、幼児一人一人を大切にした生きる力の基礎を育む教育・保育を実践している。
2	異年齢集団での遊びや生活を通して社会性を培う教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達段階に適した教材を整えたり、保育者との信頼関係を築けるようなかかわりを行ったりするなど、自尊感情を育むとともに豊かな人権感覚を養う教育・保育を実践している。
3	自尊感情を育むとともに豊かな人権感覚を養う教育・保育	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児に対する保育環境は温かい雰囲気である。幼児が活動する場については、特に高い年齢の子どもたちが運動量を確保できるよう、周囲の公園の活用や散歩に出かける等の努力を継続していただきたい。
4	小学校との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・「小学校就学に向けての連絡会」に参加し、小学校への円滑な入学に向けて連携している。
5	教育・保育の内容の保護者への説明	<ul style="list-style-type: none"> ・入園説明会で、「入園のしおり」「重要事項説明書」を資料として配布し、理念や基本方針について保護者に説明している。 ・保護者には掲示物、ホワイトボードの活用、園だより、クラスだより等で情報提供や注意喚起を行っている。
6	保育教諭の資質向上のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・基本姿勢、専門性を第1義とし、「養護及び教育を一体的に行う」ことを目的として、外部研修の年間計画で、一人一人の職員に求める専門性を明示している。

		<ul style="list-style-type: none"> 外部研修参加者は、研修報告書を作成し、伝達研修を実施している。 教育・保育の理念の周知徹底と研修の実施については、園のリーダーシップをどのように構築するかが課題であり、保育教諭の資質向上に取り組んでいただきたい。
7	施設の安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 施設の安全管理は、徹底できている。 火災や地震の避難訓練を実施し、訓練実施報告書の所見欄に実施当日の課題等を明示している。 「自由ヶ丘認定こども園職員危機管理ハンドブック」を整備し、周知をしている。火災・地震・不審者等リスクの種類別に対応を記載している。今後は、定期的に見直すことでより現実に即した園独自のマニュアルにすることが望ましい。
8	地域の子育て拠点としての取組	<ul style="list-style-type: none"> 掲示板の活用や園だよりの配布等、園独自の情報提供を工夫し、地域の子育て拠点として、さらなる充実を図られたい。
9	地域において子育て支援を行う団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> 県立三木北高等学校の“届けよう、服のチカラ”(家庭で不用になった服を回収し、ミャンマーの難民キャンプに送る)というプロジェクトに協力している。